



DataSpider Servista Adapter for 勘定奉行V ERP DataSpider Servista Adapter for 商蔵奉行V ERP アダプタ ご紹介

目次

■ 製品概要

- 勘定奉行／商蔵奉行アダプタ とは
- 製品構成と連携イメージ
- アダプタ機能一覧

■ 各種処理の設定

- リアルタイムデータ読み取り処理
- OBC受入形式データ書き込み処理
- 奉行スケジュール起動処理
- データ定義の作成と削除処理

■ 適用パターン

- FAXで受けた注文伝票が読み取れない！入力ミスが発生！？
- BIツールが浸透。データの準備に追われる日々に…。
- 手書き伝票からの入力ミスが発生。間違った商品を発送！？
- 勘定奉行／商蔵奉行アダプタアダプタ導入メリット
- 勘定奉行／商蔵奉行アダプタ 導入注意点
- 取り扱い可能な奉行 V ERPデータ

製品概要

勘定奉行／商蔵奉行アダプタ とは

- オービックビジネスコンサルタント(OBC)社が提供しているパッケージシステム『奉行Vシリーズ』に対して、DataSpider Servistaからのデータ取得や、奉行で受け入れ可能なデータ作成を容易にするアダプタです。

※以降、勘定奉行／商蔵奉行アダプタと総称します

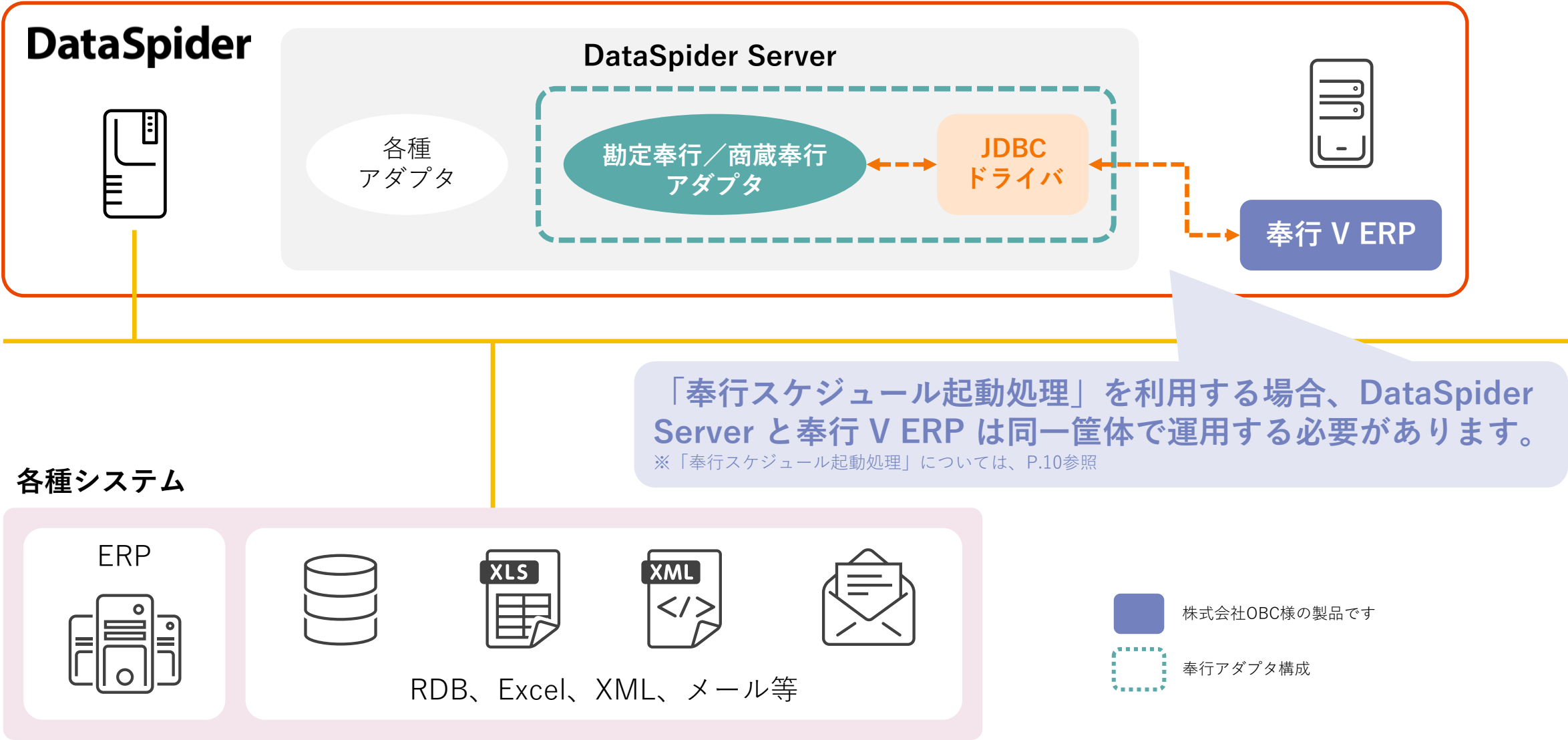
主な特徴

- ・ 奉行V シリーズからのデータの取得が可能
- ・ 検索条件に変数を使い、特定のレコードの取得が可能
- ・ OBC受入形式データの作成を支援

※OBC受入形式データは、奉行V ERP8の汎用データ受入機能／ 自動実行汎用データ受入機能で受入可能です。

- ・ OBC受入形式データの伝票区切りの設定機能を提供

製品構成と連携イメージ



各種処理の設定

種別	名称	概要説明
処理	リアルタイムデータ読み取り処理	奉行V ERPから検索条件に基づいたデータを読み取ります
	OBC受入形式データ書き込み処理	OBC受入形式データを書き込みます。 ※OBC受入形式とは奉行標準のデータフォーマットになります。
	奉行スケジュール起動処理	奉行V ERPの自動実行管理に登録された処理を起動します。 ※OBC受入形式データを読み込ませることが可能です。
	データ定義の作成と削除処理	勘定（商蔵）アダプタで使用する為の定義領域の作成と削除を行います。

リアルタイムデータ読み取り処理

奉行V ERPから検索条件に基づいたデータを読み取ります

リアルタイムデータ読み取り処理のプロパティ

リアルタイムデータ読み取り処理
リアルタイムデータ読み取り処理のプロパティを設定します。

名前(N): 仕訳伝票データの読み取り

必須設定 検索条件 データ処理方式 コメント

接続先(O): kanjo_bugyo_connection

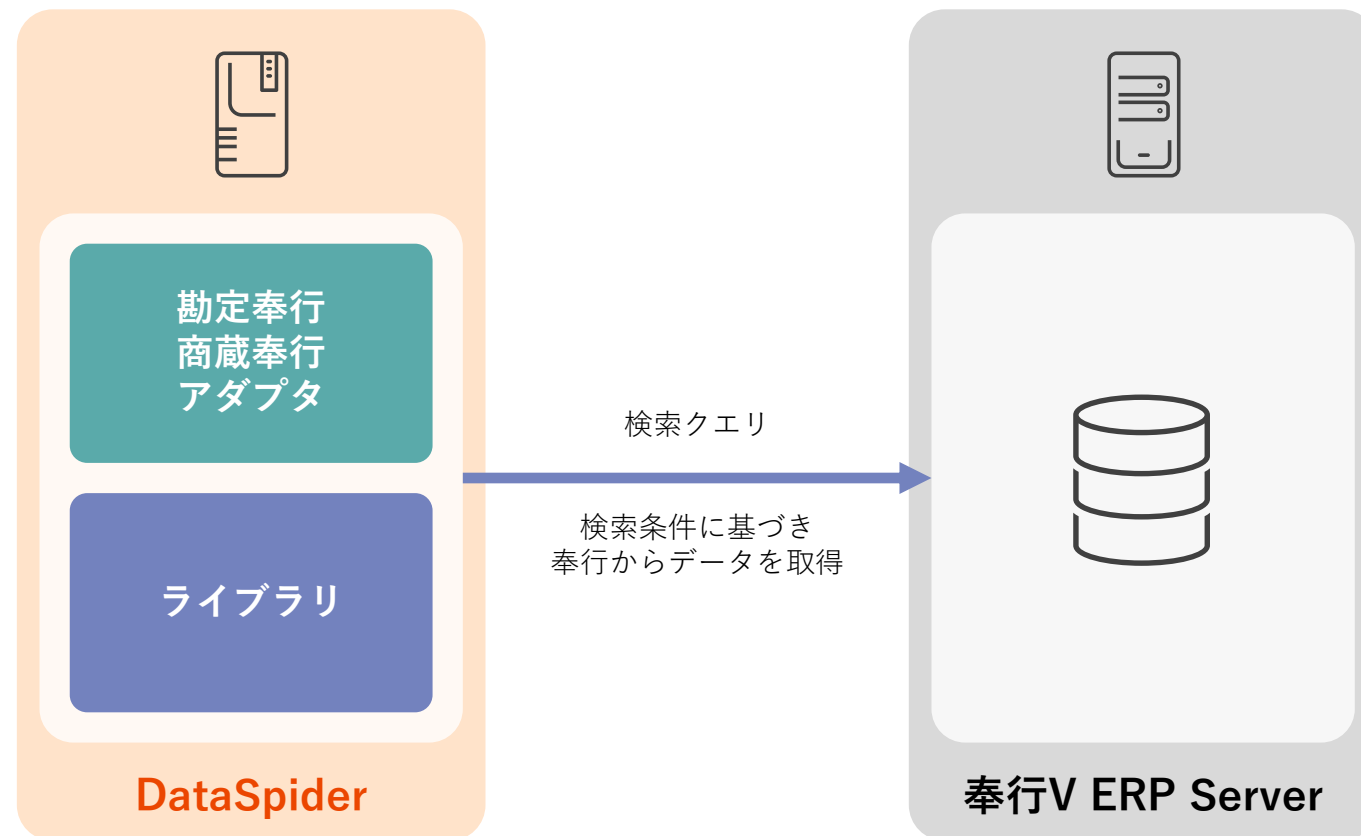
データ名(I): [勘定奉行]仕訳伝票データ

スキーマ定義

項目名	列名	型	☐ 読み取り対象
伝票区分コード	DenpyoKubunCode	文字	☐
伝票区分名称	DenpyoKubunName	文字	☐
用途区分	YotoKubun	文字	☐
部門指定方法	BumonShiteiKubun	文字	☐
伝票部門コード	DenpyoBumon	文字	☐

スキーマ定義の更新(U)...

完了(F) 取消



OBC受入形式データ書き込み処理

OBC受入形式データを書き込みます。

※OBC受入形式とは奉行標準のデータフォーマットになります。

OBC受入形式データ書き込み処理のプロパティ

OBC受入形式データ書き込み処理
OBC受入形式データ書き込み処理のプロパティを設定します。

名前(N): 奉行用仕訳データ出力

入力データ(I): mapping

必須設定 書き込み設定 トランザクション コメント

ファイル(P): home/root/data/For Kanjo Samples/Tran_ShiwakeDenpyo.csv 参照(B)...

プレビュー(V)...

受入形式(E): [勘定奉行] 仕訳伝票データ

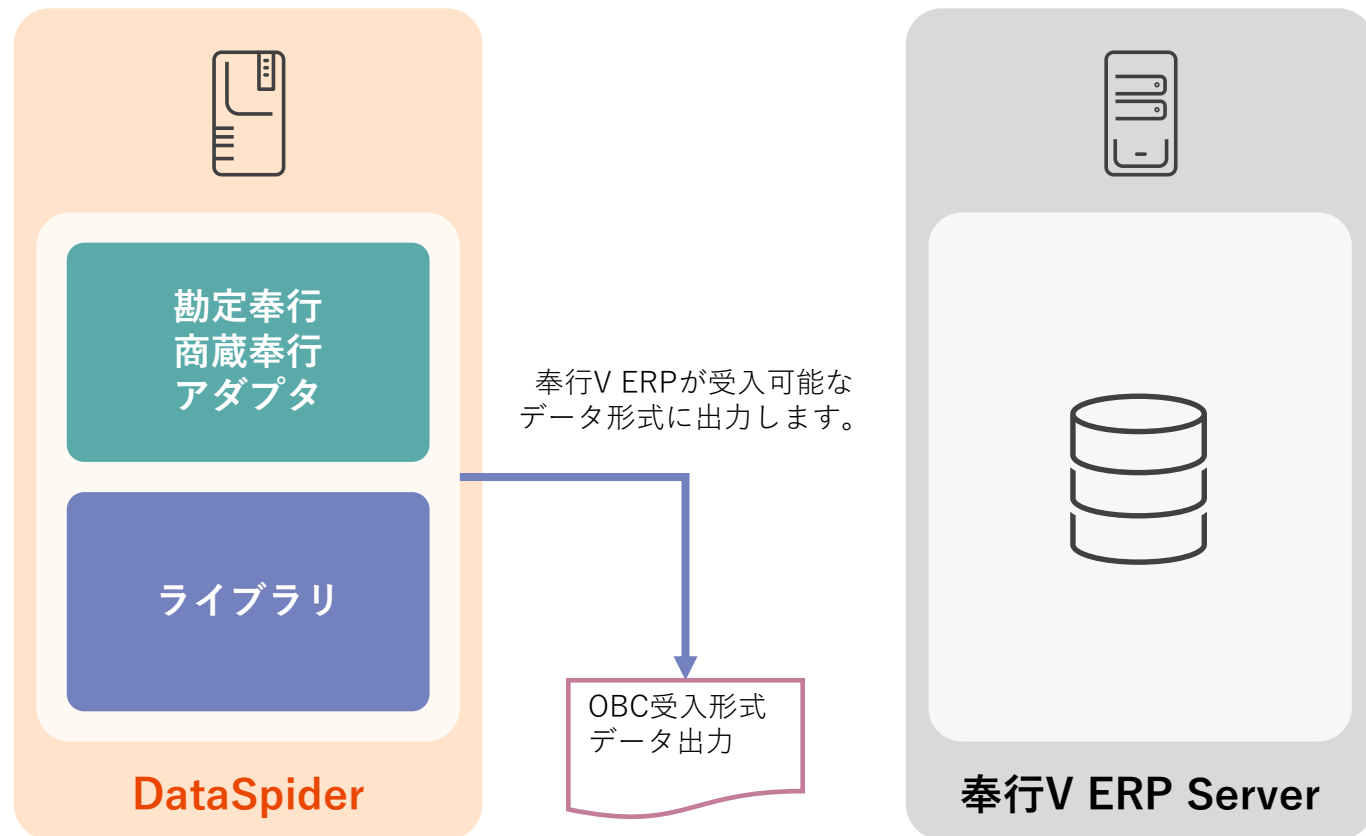
項目一覧

項目名	受入記号	必須	キー	伝票区...	クォーテーショ...
[伝票区切り情報]伝票区切	OBCD0...	◎	☐	☒	
[ヘッダー情報]伝票区分コ...	CSJS001	☐	☐	☐	
[ヘッダー情報]用途区分	CSJS002	☐	☐	☐	
[ヘッダー情報]部門指定方法	CSJS003	☐	☐	☐	
[ヘッダー情報]伝票部門コ...	CSJS004	△	☐	☐	
[ヘッダー情報]仕訳科目	CSJS005	◎	☒	☐	

上へ(U) 下へ(D) 追加(A) 削除(R)

項目一覧の更新(B)...

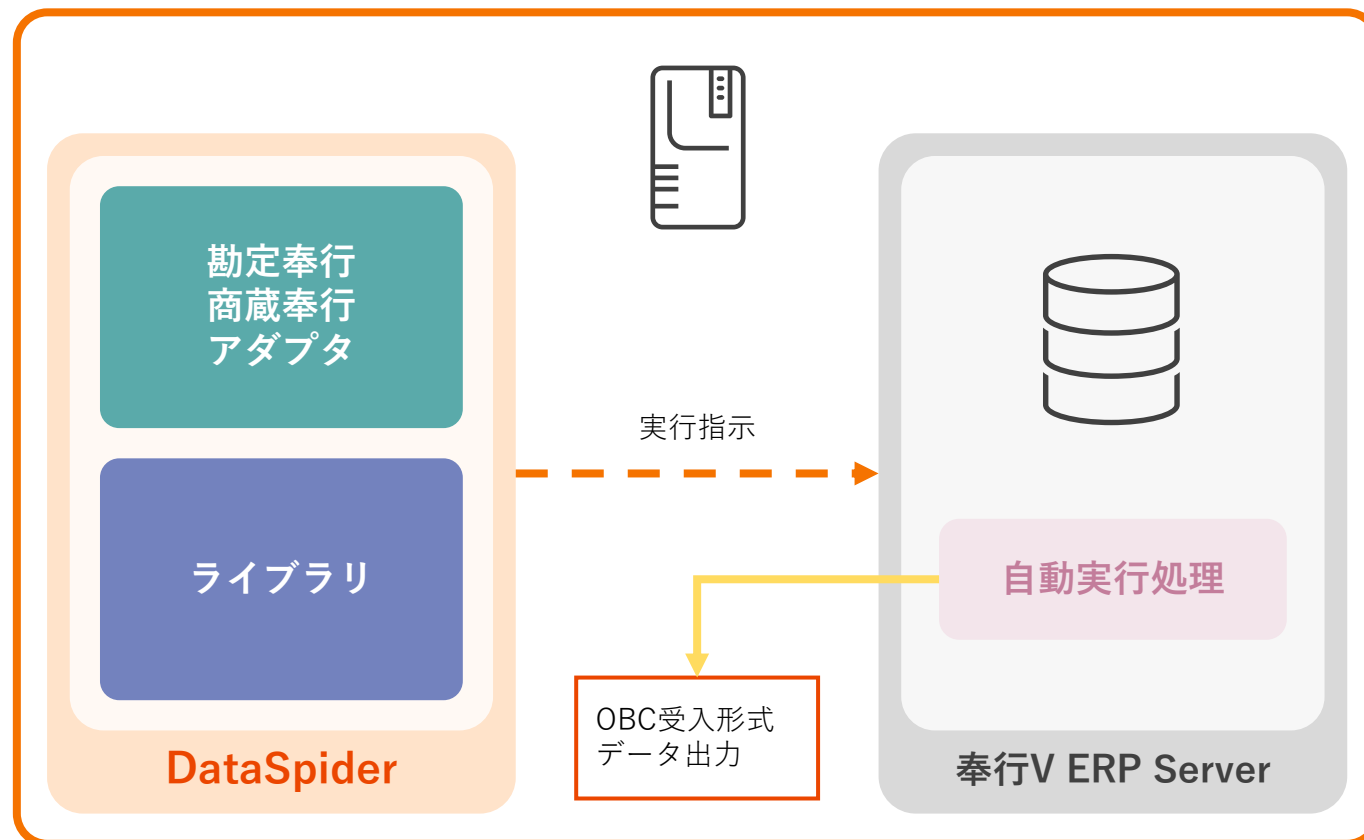
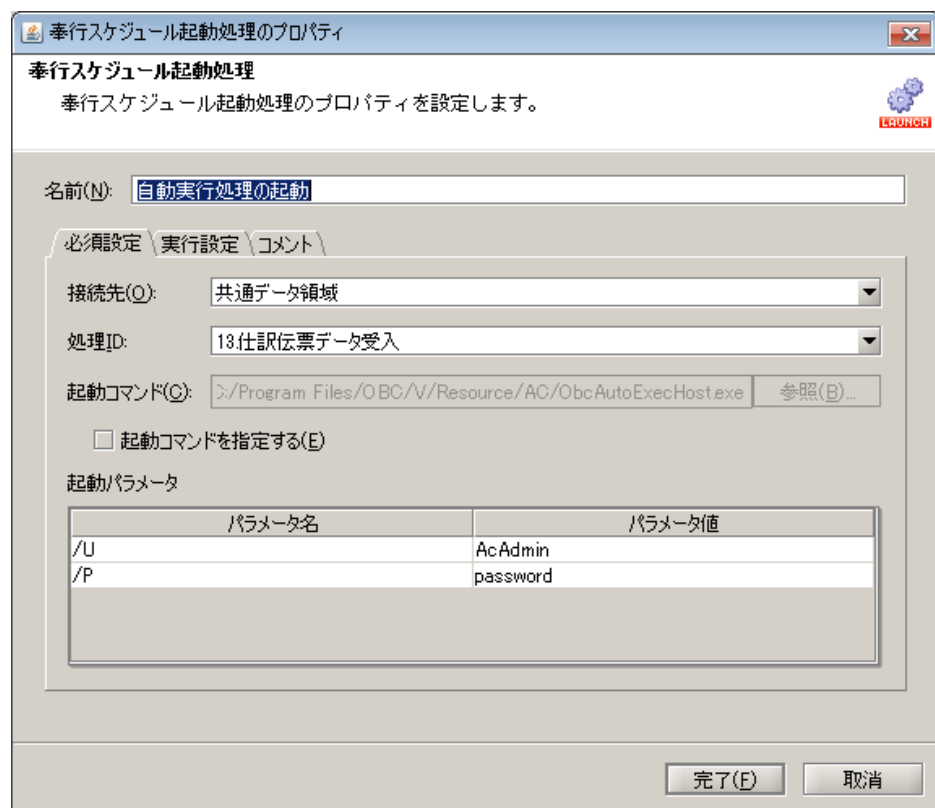
完了(E) 取消



奉行スケジュール起動処理

奉行V ERPの自動実行管理に登録された処理を起動します。

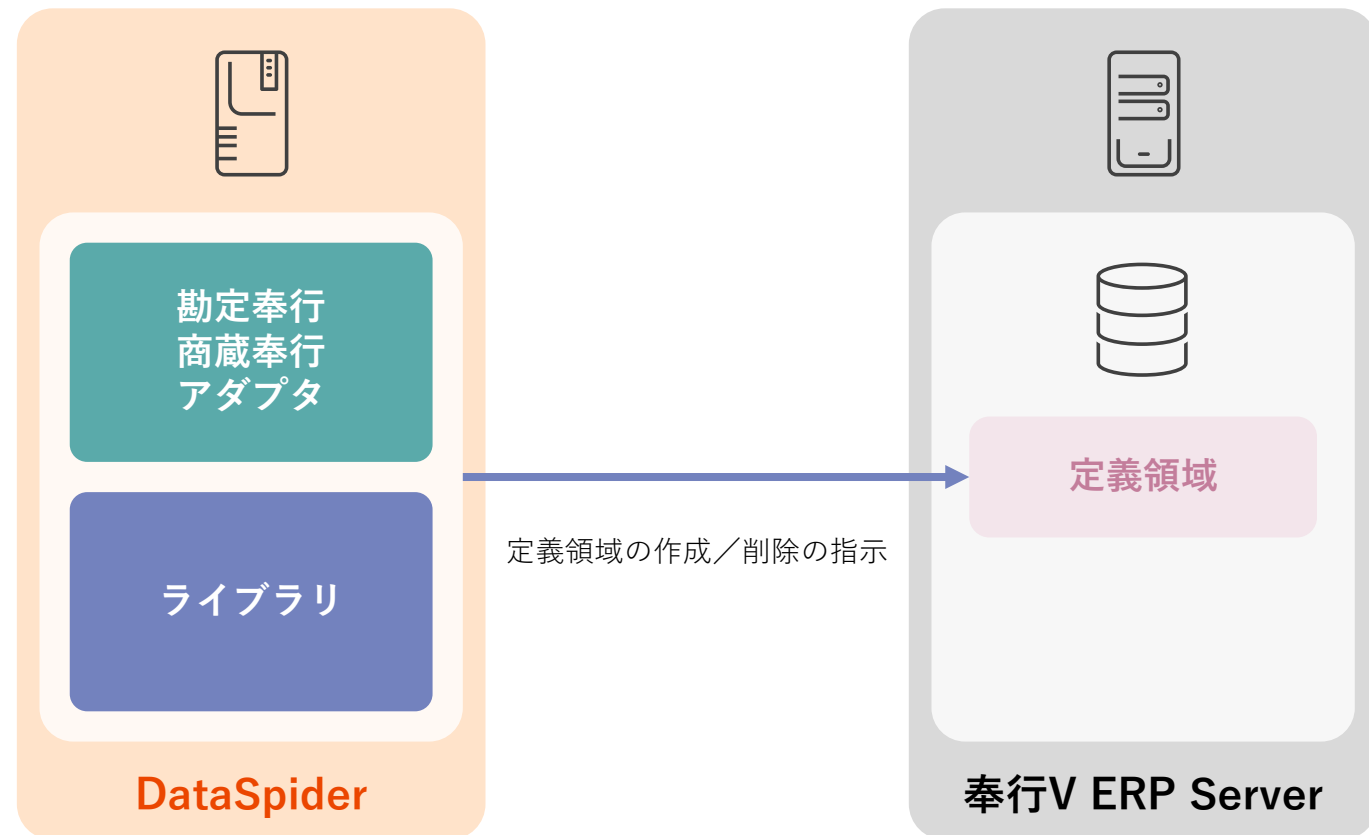
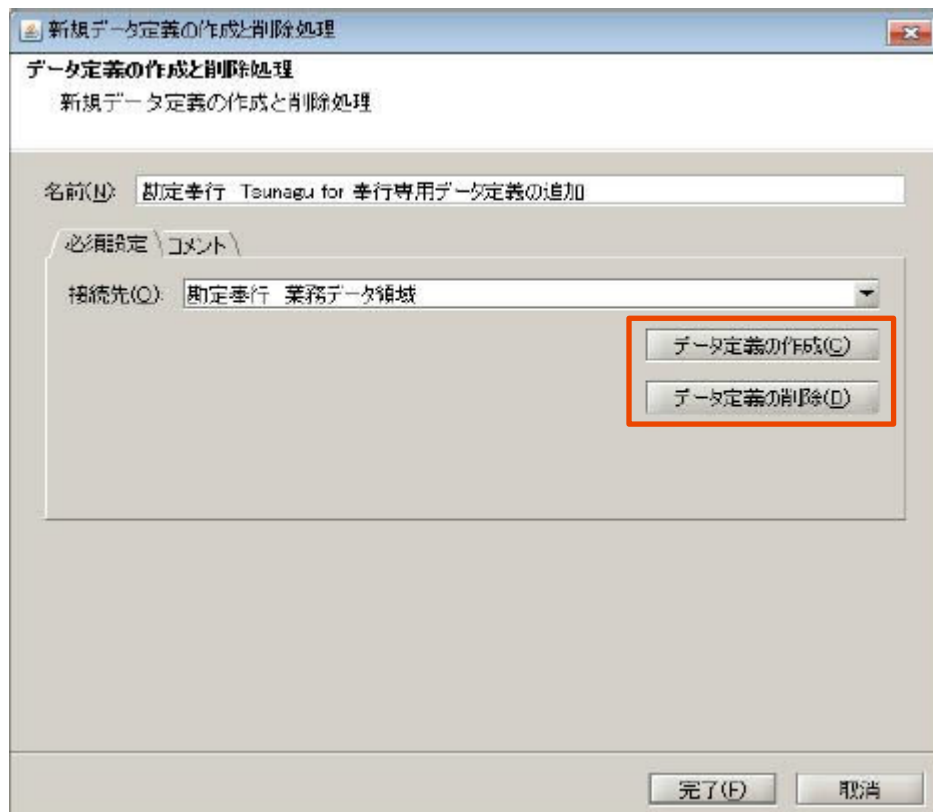
※OBC受入形式データを読み込ませることが可能です。



本機能を利用する場合は、DataSpider Server と 奉行V ERP Server を同一筐体で運用する必要があります。

データ定義の作成と削除処理

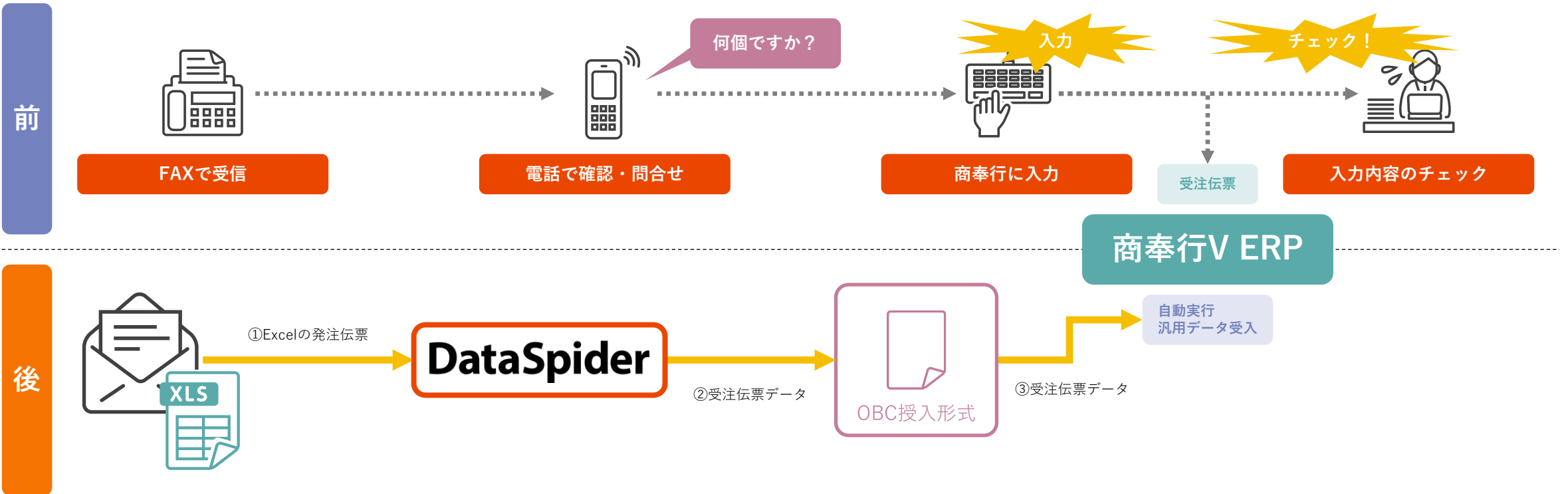
勘定（商蔵）アダプタで使用する為の定義領域の作成と削除を行います。



「リアルタイムデータ読み取り処理」を行う場合、事前に「データ定義の作成と削除」オペレーションで奉行の業務データ領域にデータ定義を作成する必要があります。

適用パターン

FAXで受けた注文伝票が読み取れない！入力ミスが発生！？



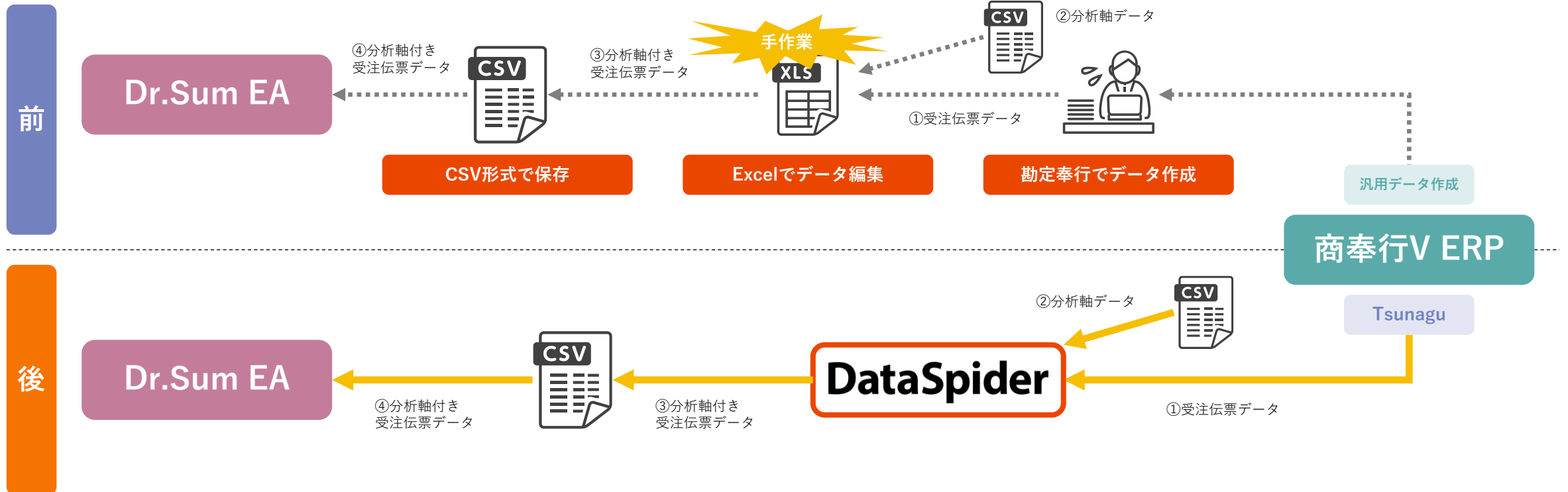
【現状と課題】

- ・お客様からの注文をFAXで受け付けている。
- ・商奉行には、FAXを見つつ入力するが、読みづらく、入力ミスが発生している。

【解決策とポイント】

- ・Excelで発注伝票を作成し、お客様に配布。
- ・お客様は発注伝票に注文数量を入力し、メールに添付して送信。
- ・DataSpider Servistaで添付の発注伝票から受注伝票データを作成し、汎用データ受入で受け入れ。
- ・**[Point!]** 自社の担当者の手を経ることなく受注伝票の登録を完了。入力ミスを削減。

BIツールが浸透。データの準備に追われる日々に…。



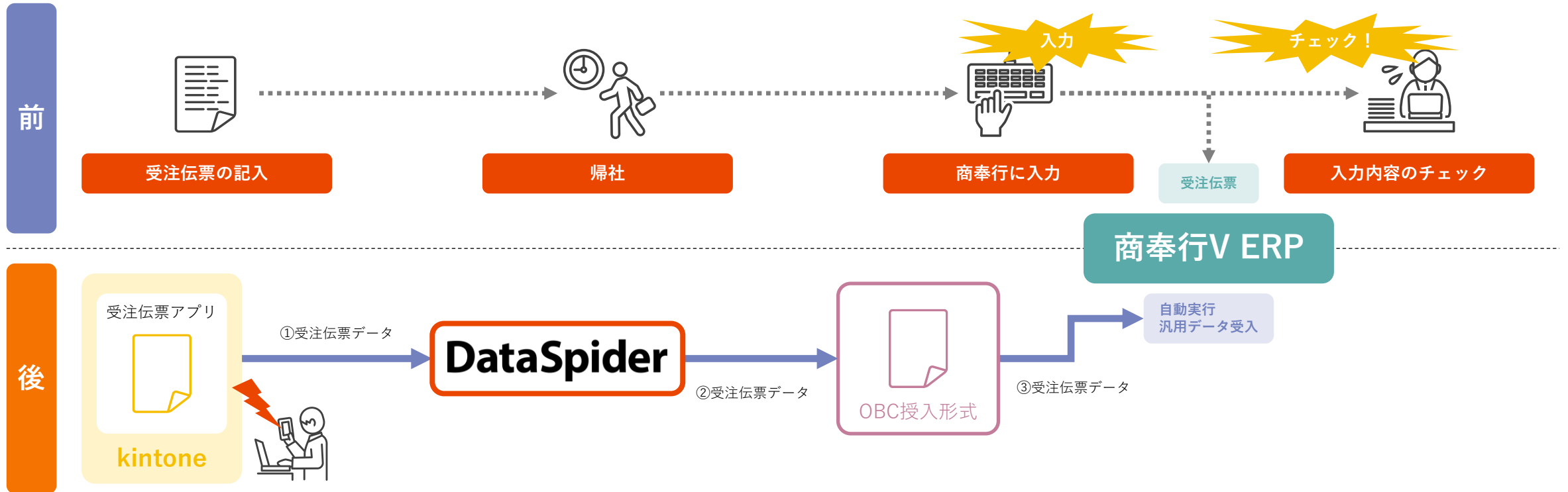
【現状と課題】

- ・データ分析(BI)ツールに渡すデータを商奉行の受注伝票データから作成している。
- ・BIツールには、別管理されている分析軸データと組み合わせた上で受け入れているが、Excelを駆使して行っており、編集ミスなどが発生しかねない危険な状況。

【解決策とポイント】

- ・Tsunaguで仕訳伝票データを出力し、分析軸となるデータと組み合わせ、CSVを作成。
- ・**[Point!]** 担当者の手を経ることなく受注伝票の受け渡しが完了。
- ・**[Point!]** 件数の多寡、編集の複雑さによらず、安定したデータ連携が可能に！

手書き伝票からの入力ミスが発生。間違った商品を発送！？



【現状と課題】

- ・ 客先では、紙の受注伝票に記入。
- ・ 商奉行には、紙の受注伝票を見つつ入力するが、入力ミスが発生している。

【解決策とポイント】

- ・ kintoneで受注伝票アプリを作成し、客先ではアプリに入力。
- ・ DataSpider Servistaで受注伝票アプリから受注伝票データを作成し、汎用データ受入で受け入れ。
- ・ **[Point!]** kintoneへの入力以後、人手を介さないことで、入力ミスを削減。

勘定奉行／商蔵奉行アダプタアダプタ導入メリット

1. 奉行と他システムとのデータ連携が容易に

- DataSpider Servistaの豊富なアダプタにより、他システムとの連携が容易に実現できます。

2. ノンプログラミングで短期間に開発が可能に

- DataSpider Servistaの高機能なマッパーにより、複雑なデータ編集を伴う場合でも、プログラムを作成せずに他システムとの連携を実現できます。

3. より柔軟なタイミングでの処理の実行を実現

- DataSpider Servistaのトリガーにより、より柔軟なタイミングでの処理の実行を実現できます。

勘定奉行／商蔵奉行アダプタ 導入注意点

■ 奉行V ERP上でデータ登録・削除中のデータがあった場合の処理について

データ登録・削除処理中に、DataSpiderServistaで読み取り処理を行う事は推奨しておりません。
データが不完全な形（Dirty Read）で読み取られる可能性があります。

■ DataSpider Servista と奉行V ERP の異なる環境への導入について

同一筐体での運用でない場合は、奉行スケジュール起動処理(※P.10参照)が利用できませんのでご注意ください。

取り扱い可能な奉行 V ERPデータ

◆勘定奉行 V ERP8

〔OBC受入形式データ作成支援機能〕の対象（*=自動実行汎用データ受入機能で、自動取り込みが可能なデータ）

(1)仕訳伝票* (2)取引先* (3)勘定科目 (4)補助科目 (5)部門 (6)部門グループ (7)取引先区分 (8)摘要 (9)伝票区分

〔リアルタイムデータ読み取り機能〕の対象

(1)仕訳伝票 (2)部門 (3)部門グループ (4)取引先 (5)取引先区分 (6)摘要 (7)伝票区分

◆商蔵奉行 V ERP8

〔OBC受入形式データ作成支援機能〕の対象（*=自動実行管理OPで、自動取り込みが可能なデータ）

(1)受注伝票* (2)売上伝票* (3)入金伝票* (4)発注伝票* (5)仕入伝票* (6)支払伝票* (7)出荷伝票* (8)入荷伝票* (9)商品*
(10)得意先* (11)仕入先*

〔リアルタイムデータ読み取り機能〕の対象

(1)受注伝票 (2)売上伝票 (3)入金伝票 (4)発注伝票 (5)仕入伝票 (6)支払伝票 (7)得意先 (8)仕入先 (9)部門 (10)担当者
(11)プロジェクト (12)商品 (13)セット商品 (14)単価区分別単価 (15)得意先区分(1～5) (16)仕入先区分(1～5)

※補足：〔OBC受入形式データ作成支援機能〕について

奉行標準のデータフォーマット：OBC受入形式データの作成を支援する機能です。作成したOBC受入形式データは、別途、各奉行シリーズ製品の汎用データ受入機能もしくは、自動実行汎用データ受入で受け入れる（インポートする）ことができます。

※補足：〔リアルタイムデータ読み取り対象〕について

各奉行シリーズ製品のデータをダイレクトに読み出す（エクスポート）機能です。



< 免責条項 >

本資料の内容は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。